



みんなで創る活気ある健やかで ぬくもりのある町を目指して

美浜町議会議長
藤本 悟

議会

昨年8月には、九州電力川内原子力発電所1号機が、新規制基準施行後初の再稼働を果たし、原子力政策にとって大きな一歩を歩みだしました。一方、美浜町では、美浜発電所1・2号機の廃炉が決定し、3号機については、運転期間延長認可申請を提出し、再稼働に向けて動き出しました。関西電力(株)には、美浜3号機の再稼働について、町民と真摯に向き合い、理解を求めていくことを

望んでおります。今後は、原子力規制委員会における審査が効率的に進められ、「新規制基準に適合した原子力発電所は再稼働を進める」とした政府方針に基づき、再稼働が決定した原子力発電所から順次、安全を最優先とした運営を行っていただき、安心を追究していただきたいと思います。

人口減少や少子高齢化等の厳しい社会情勢を乗り越え「みんなで創る活気ある健やかでぬくもりのある町」を築くため、町の現状に合った独自の取り組みを考えながら、町民の皆様への未来のために町がどうあるべきかを議会一丸となって考えて参りたいと思います。

また、連綿として育み、受け継がれてきた歴史や文化を後世に伝え、残していくことも我々の大きな責務であり、新設の歴史文化館の活用、国吉城址や興道寺廃寺の史跡指定に向けて取り組みを進めて参ります。福祉面では、町民総ぐるみの健康づくりの推進、健康検診やげんげん運動の推進、更には、少子化対策から、結婚支援や子育て環境の充実を努めるとともに、高齢者の生きがいの増進や互いに支えあう地域体制の整備を進めていく必要があります。

農業面では、昨年、農業・農村の振興のため策定した農業基本計画の下、園芸農業の推進や新規就農者、集落営農組織の増加、農産品の販路拡大等に力を入れていきたいと考えております。また、昨年6月に東京日本橋に開店した熟成魚場「福井県美浜町」を、水産物や農産物の販路拡大や美浜の魅力発信、更には人材

育成にも繋げて参ります。町を取り巻く環境の変化と致しましては、関西電力(株)美浜発電所の1・2号機の廃炉が現実となり、町の雇用構造や経済構造にも大きな影響が懸念されております。今後は、産業団地への企業誘致はもとより、さまざまな就業機会や定住人口の増加に向け取り組んでいかなければなりません。



↑美浜町エネルギー環境教育体験施設(仮称)イメージ図(平成29年4月開館予定)

美浜町の将来像 「みんなで創り 絆ぎ 集う 美し美浜」の 実現に向けて

美浜町長
山口 治太郎

行政

また、町の発展を確実なものとしていくための大きなプロジェクトとして、喫緊で最重要課題の「人口減少対策」では、美浜創生総合戦略を策定するとともに、若狭美浜ニュータウンの造成に着手し、住みやすいまちを目指して若者定住や空き家対策に力を注ぎました。本年4月以降には、産業団地、住宅団地の第一期分譲を開始し、優良企業の誘致や若者世代の定住に向けて着実に取り組んで参ります。

また、連綿として育み、受け継がれてきた歴史や文化を後世に伝え、残していくことも我々の大きな責務であり、新設の歴史文化館の活用、国吉城址や興道寺廃寺の史跡指定に向けて取り組みを進めて参ります。福祉面では、町民総ぐるみの健康づくりの推進、健康検診やげんげん運動の推進、更には、少子化対策から、結婚支援や子育て環境の充実を努めるとともに、高齢者の生きがいの増進や互いに支えあう地域体制の整備を進めていく必要があります。

また、平成30年の「福井しあわせ元気国体」「福井しあわせ元気大会」開催に向け、施設整備や町民が一体となり連帯感を高めて大会を成功に導く事業を着実に進めて参ります。原子力行政では、現在、美浜発電所3号機の新規制基準認可申請や運転期間延長認可申請に係る原子力規制委員会の審査が進んでいますが、町としては、その状況を注視しつつ、今後とも安全・安心を最優先として取り組んで参りたいと考えております。町民皆様の御理解を賜りますようお願い申し上げます。

以上、年頭に当たり、所信の一端を申し述べますとともに、町民の皆様のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



今年も健康に過ごせるように、日課の体操に取り組んでいきます。また、好きな手芸やゲートボール、俳句を続けていきたいです。

戸嶋 文子 さん (寄戸)



毎日家の近くの漁場で、漁をしています。身体が動く限りこの仕事を続けたいと思っていますので、今年も健康第一で過ごしたいです。

口本 寅義 さん (菅浜)



デイサービスセンターやふれあいサロン等に行き、人と話すことが一番の楽しみです。今年もいろいろな人とおしゃべりできたら良いなと思います。

濱本 喜美子 さん (松原)



今年から6年生になるので、下級生が困っていたら、優しく話しかけたいです。そして、西小を引っ張っていけるリーダーになりたいです。

上田 佑季奈 さん (日向)



今年は試合でホームランを打てるように、家で素振り等を頑張りたいです。また、勉強では、全教科で100点をとれるように、宿題と自主勉強を頑張りたいです。

由利 崇道 さん (佐田)



今年は、競技かるたの練習を頑張って、3年生の時に1度出た全国大会にまた出たいです。また、今年6年生になるので、新しく入ってくる1年生に優しく接してあげたいです。

松林 和奏 さん (興道寺)

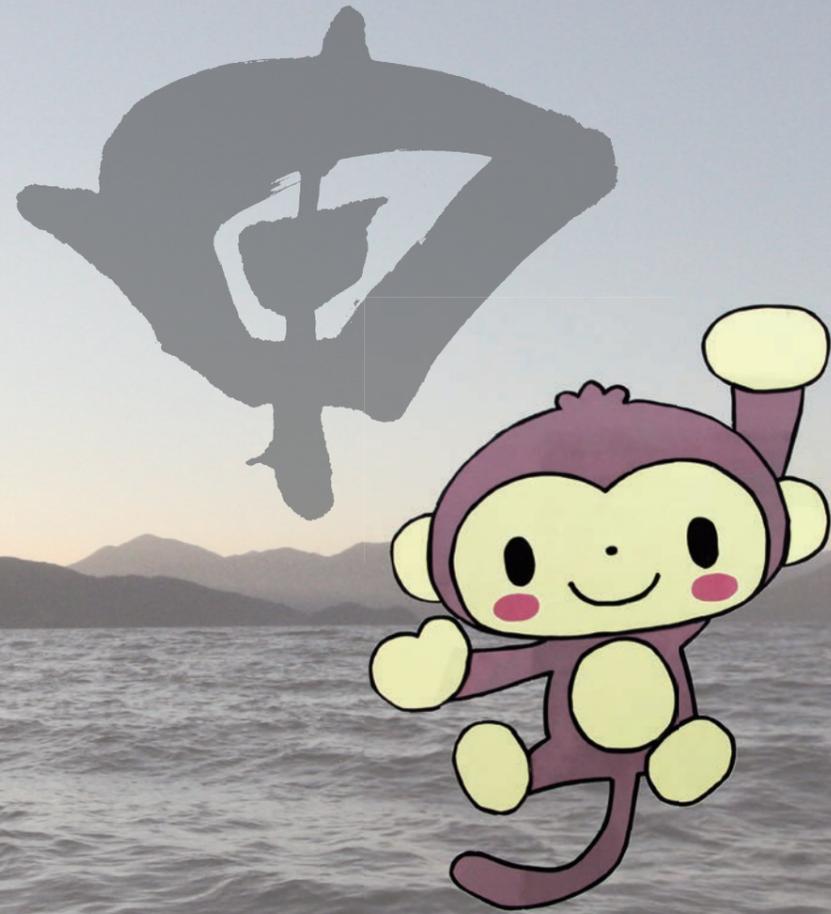


今年の3月で今の勤務を辞め、「久保丸なす」を中心とした野菜作りに一層励みたいと思います。また、公民館での講座や勉強会等を通じ、町を元気にするお手伝いをしたいです。

国立 政宣 さん (金山)

年男・年女の方々の

今年の抱負




社会人2年目となる今年も、スポンジのように新しいことをどんどん吸収する1年にしたいです。また、生涯続けられる趣味を見つけたいです。

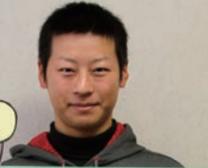
織田 真由子 さん (笹田)



三味線の演奏が生きがいです。今年も、多くの発表会や介護施設等で演奏をしながら、歌い手を務める主人と助け合って生活していきたいと思っています。

中村 恵子 さん (早瀬)

本町の「^{さる}申年」生まれの方は全員で772人。
その中から16人の方にご登場いただき、今年の抱負等を自由に語っていただきました。
皆さんは、どんな年にしたいですか？



今年は、何事においても飛躍の年となるよう頑張りたいです。また、地域活動にも積極的に参加し、少しでも地域に貢献できればと思います。

久保 朝太郎 さん (新庄)



町バレーボール協会の会長として、審判や運営を通じて地域の方が楽しめる環境作りに努めます。仕事では、福祉一筋で働いてきた経験を活かし、後継者育成に尽力したいです。

橋本 進 さん (久々子)



おかげさまで60年！「恩を知り、恩を感じ、恩に報いる」をモットーに、これからも日々を大切に過ごしていきたいと思っています。

馬野 豊子 さん (佐野)



職場や地域で中心となる世代なので、何事も自分で考え行動し、チャレンジしていきたいです。還暦に向けた第一歩となるよう、悔いのない年にしたいと思っています。

田邊 一裕 さん (竹波)



仕事と私事の両方を楽しみたいです。趣味のテニスでは、息子と一緒に大会に出たいと思います。また、大好きな温泉にたくさん行き、身も心も若さを保ちたいです。

富田 享幸 さん (中寺)



今年は食事制限を中心としたダイエットに取り組み、痩せて健康に過ごしたいです。また、区の祭の実行委員長として、準備や指揮、人集め等をしっかりと行いたいです。

森川 順一 さん (坂尻)



今年の秋に育休から復帰するので、仕事と育児・家事の両立ができるように頑張りたいです。また、家族皆が健康に過ごせたら良いなと思います。

北山 和代 さん (河原市)